

— 対馬市 —

平成16年10月発行



社会福祉法人

対馬市社会福祉協議会

〒817-1201 長崎県対馬市豊玉町仁位94-5

TEL 0920-58-1432 FAX 0920-58-1183

E-mail tsushima-shakyo@oregano.ocn.ne.jp

社協だより



夏

休み

最後の思い出に



「おひさまらんど ちびっこまつり」

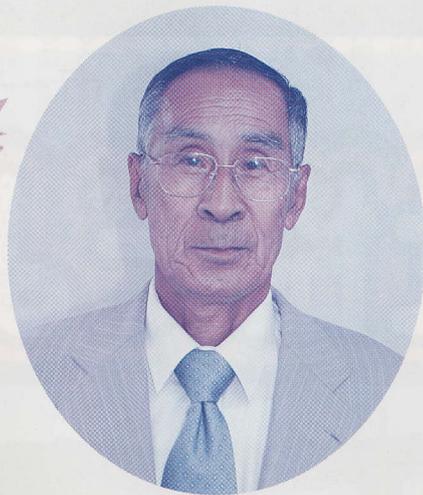


8月21日、豊玉町地域福祉センター前広場にて、おひさまらんど「ちびっこまつり」が行われました。

おひさまらんどは、合併前から対馬市社会福祉協議会豊玉支所で行っていた子育て支援事業で、母親の育児不安を解消し、子どもたちがのびのびとすこやかに成長できるようお手伝いをしています。

この日、「ちびっこまつり」には総勢500名ほど集まり、「0歳児のはいはいレース」や「じゃんけんゲーム」、「ジュース早飲み競争」などのゲームが行われ、最後は全員参加によるフォークダンス・豊玉町音頭・キャンプファイヤーで締めくくり、子どもたちも夏休み楽しい思い出ができたようです。

対馬市社会福祉協議会誕生にあたって



対馬市社会福祉協議会
会長 廣田幸雄

広報誌発刊にあたり一言ご挨拶申し上げます。
日頃より、本会福祉事業推進に対しましては、格段のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

平成16年3月対馬市誕生にともない、私たち社会福祉協議会も組織を新たにし対馬市社会福祉協議会として誕生いたしました。

合併に際し、ご協力をいただきました協議会委員、各町社会福祉協議会長、及びリーダーシップを発揮し合併事務を効率よくまとめていただいた合併協議会事務局長の労をねぎらうとともに、ご理解をいただきました市民の皆様方に厚くお礼申し上げます。

私も、合併協議会長、厳原町社協会長として、本合併には携わってきましたが、対馬市社会福祉協議会の初代会長の重責を任せられ身の引き締まる思いをしております。気分を一新し鋭意努力していくつもりでございますので皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

さて少子化や長寿社会を背景に、一人暮らし老人世帯や高齢者世帯の増加など家族構成や社会構造の変改によって、地域社会福祉活動の推進を目的とした社会福祉協議会の役割は、ますます重要になって参りました。

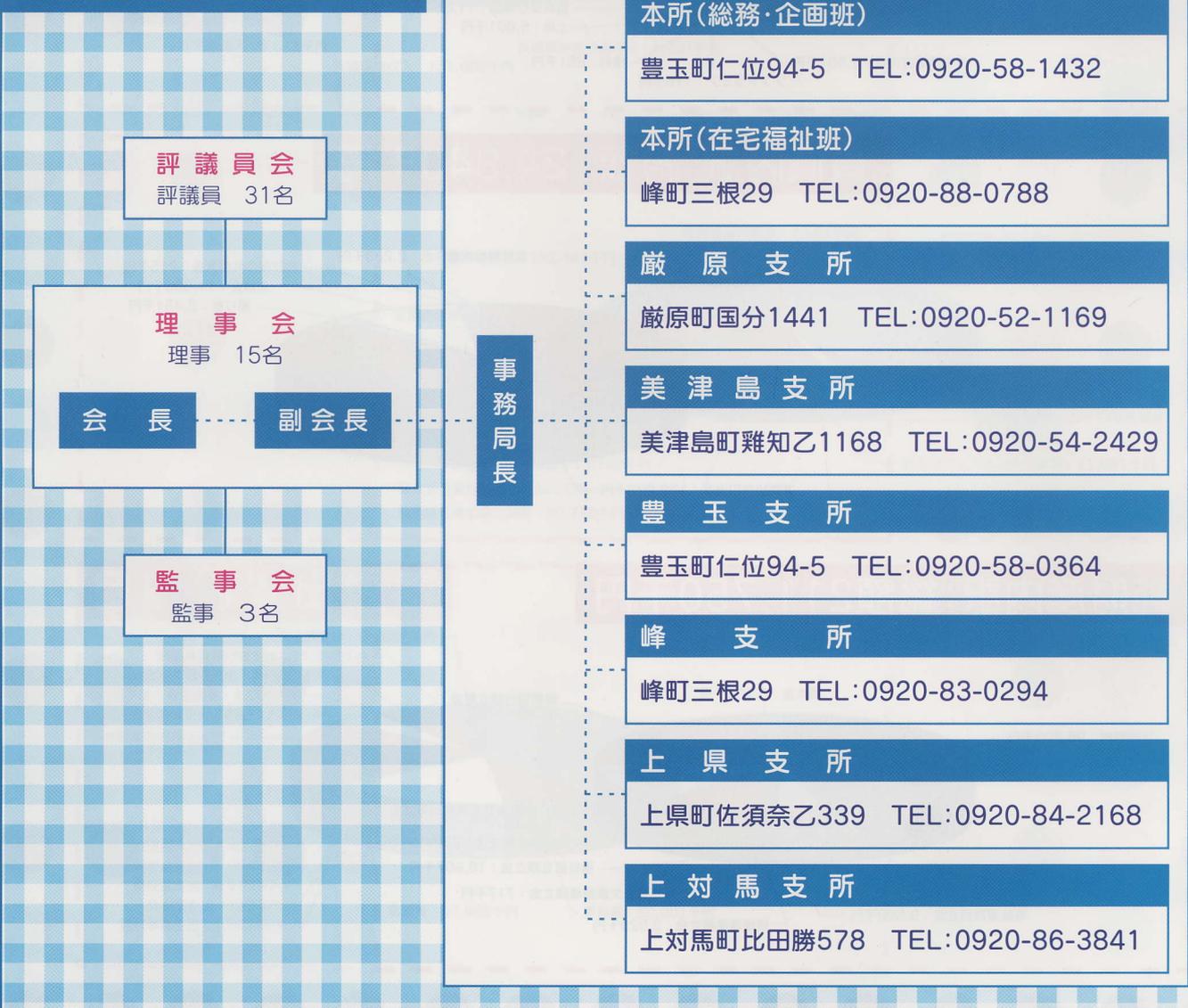
本会におきましても、合併後7ヶ月を経過し、内部機構も徐々に整いつつございます。今後は、対馬市市政の福祉の一端を担い、今後複雑多様化するであろう福祉ニーズに柔軟に対応すべく「今は苦しくとも明日に輝く『温もりのある・福祉のまち対馬』」を目指し、役職員一丸となって努力していく所存でございます。

今後とも皆様の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます、発刊のご挨拶といたします。

対馬市社会福祉協議会構成

廣瀬文	吉田哲	一宮安	小嶋義	▼評議員	大石保	藤分和	國分荒	▼監事	御手洗住	末永貞	川崎利	岡野一	小川義	佐伯利	阿比留	泉弘	吉村正	俵巖	一宮健	安田五	永尾助	▼理事	濱崎千	▼副会長	廣田幸	▼会長
明(巖原町)	也(巖原町)	枝(巖原町)	昭(巖原町)		一(峰町)	喜(美津島町)	太(巖原町)		夫(上対馬町)	義(上県町)	隆(上県町)	雄(峰町)	義(峰町)	之(豊玉町)	朔(豊玉町)	幸(美津島町)	孝(美津島町)	巖(美津島町)	幹(巖原町)	之(巖原町)	助(巖原町)		秋(上対馬町)		雄(巖原町)	
瀨川恭	武末伸	比田勝	白浜範	扇英	小宮喜	寺崎俊	佐伯繁	阿比留芳	多田国	大石雄	中村熊	築城ヨシ	阿比留秀	扇良	阿比留廉	箱崎幸	中島徳	仁位静	米田民	永野好	横尾悦	栗山奉	橋邊歳	濱田安	永尾賢	村岡月
子(上対馬町)	夫(上対馬町)	章(上対馬町)	人(上対馬町)	雄(上県町)	治(上県町)	繁(上県町)	枝(峰町)	雄(峰町)	雄(峰町)	豊(峰町)	生(峰町)	子(豊玉町)	男(豊玉町)	富(豊玉町)	廉(豊玉町)	男(美津島町)	仁(美津島町)	子(美津島町)	生(美津島町)	人(美津島町)	代(美津島町)	子(巖原町)	雄(巖原町)	食(巖原町)	一(巖原町)	子(巖原町)

対馬市社会福祉協議会 組織構成図

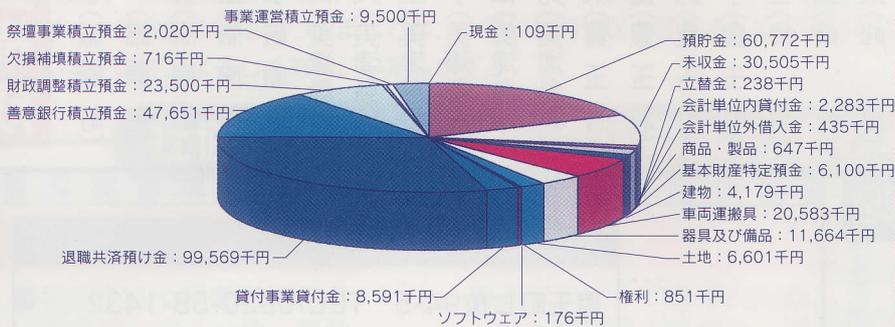


決算報告

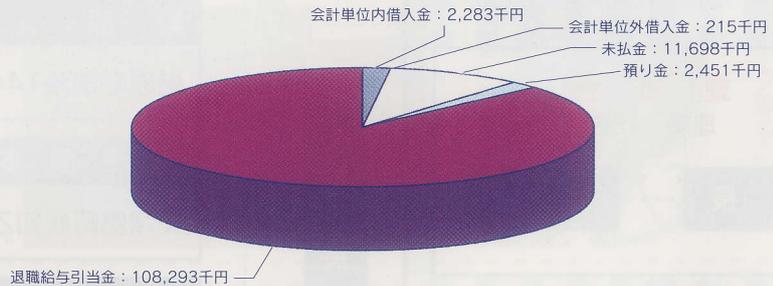
資産・負債・純財産の状況

対馬市社会福祉協議会の平成16年3月31日現在の資産等の状況は、
 資産総額 336,690千円 負債総額 124,940千円 純財産総額 211,750千円で、
 内訳は次のとおりです。

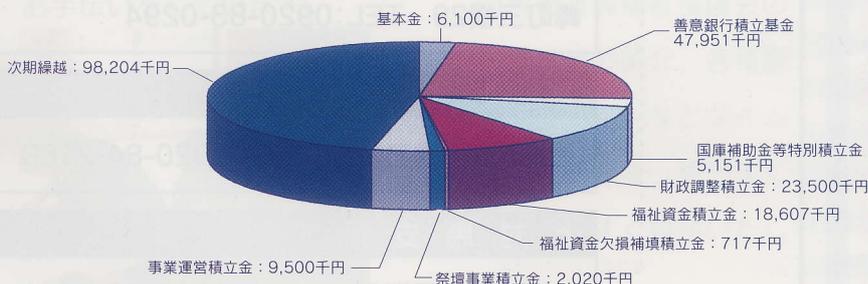
資産内訳：総額336,690千円



負債内訳：総額124,940千円



純財産内訳：総額211,750千円



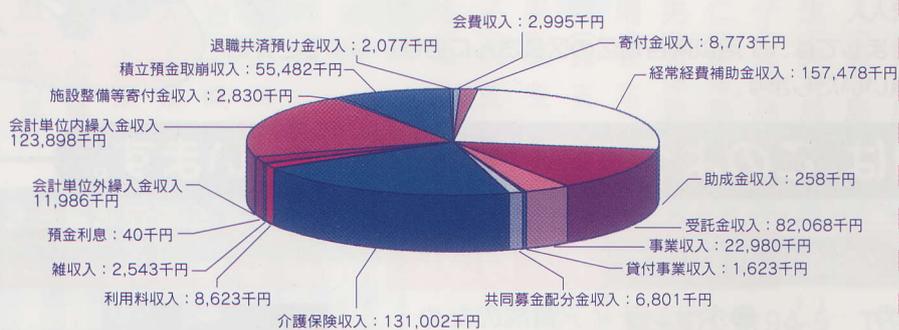
平成15年度

収支

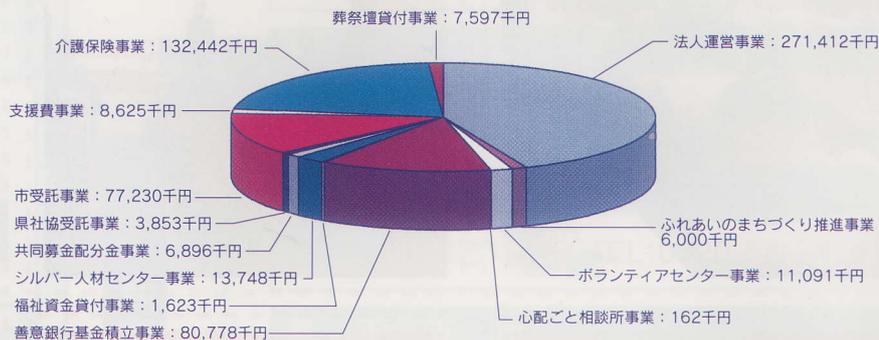
収入支出の状況

平成15年度の対馬市社会福祉協議会の収入支出の総額は、合併前の6町社会福祉協議会の11ヶ月間及び合併後の対馬市社協の1ヶ月間を合計し、それぞれ621,457千円で、内訳は次のとおりです。

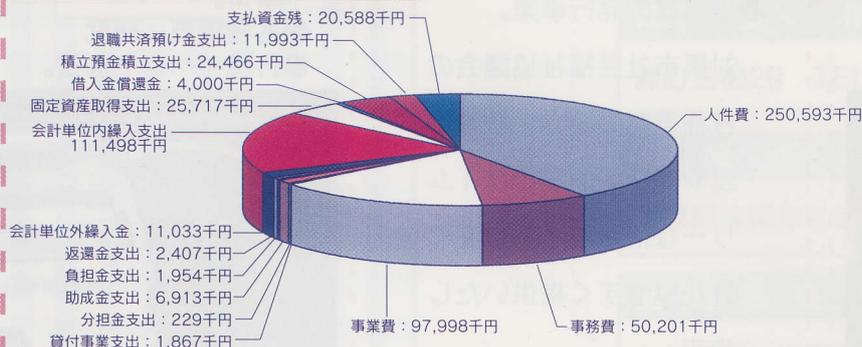
収入内訳



事業別支出内訳



目的別支出内訳



対馬市の地域福祉向上のため、 社協会費にご協力をお願いします。

社会福祉協議会は、地域福祉活動（住民が主体となり、地域の実情に応じた福祉活動）の増進を目的に法律に基づいて組織された公共性と自主性を有する団体（社会福祉法人）で、その財源は、自治体からの補助金及び委託料、共同募金配分金並びに社協会費でまかなわれるようになっております。特に社協会費につきましては、地域に応じた柔軟な事業を行うための重要な財源として考えられています。

対馬市社会福祉協議会といたしましても、地域に応じたきめ細かな福祉活動を推進していくために、その財源として会費制度の導入が決定されています。

市民の皆様には、趣旨をご理解のうえ、より多くの方々のご協力をお願いいたします。

一般会費： 300円以上（一般の世帯構成員）

賛助会員： 1,000円以上（上記以外の世帯構成員及び団体）

法人会員： 3,000円以上（法人）

なお、一般会費の徴収につきましては、1月以降各地区の区長さんをお願いしようと計画していますので、よろしくお願いいたします。



社協会費は、このような事業に使われています。

高齢者のために

- 独居老人や高齢者世帯の生きがいづくりや、孤独感の防止のための事業。



ボランティア育成に

- ボランティア育成のための入門講座の開催や、ボランティア活動の斡旋。



福祉教育に

- 小学校、中学校、高校などにおいて、福祉に関する授業のお手伝いをしたり、夏休みに施設体験などを行う、サマーワークキャンプの実施。



子育て支援に

- 母親の育児不安を解消し、子供たちがのびのびとすこやかに成長できるよう、お手伝いをしています。



情報提供に

- 広報誌の発行事業。
対馬市社会福祉協議会の各種事業の紹介、各種講座やイベントなどタイムリーな情報を、見やすく分かりやすく提供いたします。

その他

- 重度身体障害者通院対策事業。
- 各種調査・研究
- 各種イベントなど。



一対馬市社協一 トピックス

24時間テレビ チャリティー募金活動

8月21～22日に、対馬市社会福祉協議会美津島支所・豊玉支所・上県支所が、「24時間テレビ愛は地球を救う」のチャリティー募金活動を行いました。

美津島支所は、8月21～22日の二日間、パール21及びスーパーサイキョ美津島店におきまして、小学生のボランティア二十六名で行い、163、429円の募金を集めることができました。

豊玉支所は、8月21日豊玉町福祉センターで開催しました、「ちびっこまつり」に合わせ活動を行い、高校生ボランティアの協力もあり118、170円の募金を集めることができました。上県支所は、8月22日スーパーバリュータケス工大浦店におきまして、中学生のボランティ



上県支所の様子



美津島支所の様子

アを中心に24名で行い、85、054円の募金を集めることができました。

このような、多額の募金を集めることができたのも、ご協力いただきました皆様の温かい気持ちがあったからだと思います。集まりました募金は、すべて24時間チャリティー募金事務局に送金し、入浴車、電動車椅子の購入や国際援助等に役立てられます。ご協力誠にありがとうございます。

第1回対馬市身体障害者 福祉協会連合会 ゲートボール大会

六月十日に豊玉町ゲートボール場におきまして、第1回対馬市身体障害者福祉協議会連合会ゲートボール大会が行われました。

この大会は、対馬市身体者福祉協会連合会の主催で、10チームが参加し暑い日さしの中、熱戦が繰り広げられました。

第1回大会の優勝に輝いたのは、峰チーム、準優勝は豊玉Aチーム、三位は厳原Bチームでした。

優勝されました、峰チームは9月16日に諫早で行われた県大会に出場し、健闘されましたが惜しくも予選リーグ敗退という結果に終わりました。



優勝された峰チーム

児童・生徒の ワークキャンプ

8月17・18日の2日間、対馬市社会福祉協議会上県支所主催の「児童・生徒のワークキャンプ」が実施され、上県市内の中学校から22名の生徒が参加し、車イス・アイマスク体験や、特別養護老人ホーム「日吉の里」通所授産施設「あゆみ園」での施設体験学習を行いました。

最初は、様々な福祉体験学習に戸惑っていた生徒たちも、慣れてくると積極性もでて、閉会時には来年もまた参加したいなどの声もあり、このワークキャンプを通して福祉というものを、身近に感じ取っていたようです。



車イス体験学習の様子

美津島町 老人演芸の集い

9月15日、美津島町ふれあいプラザにおいて、対馬市老人クラブ連合会美津島支部の主催の「美津島町老人演芸の集い」が行われました。

この集いは、美津島支部老人クラブ会員を対象に、行われるもので、計画・準備等すべて自ら行い、手づくりの演芸会として親しまれています。

この日は、約350名の会員が参加し、自慢の歌や舞踊が披露され、会場は終始和やかな雰囲気が漂っていました。



美津島町老人演芸の集いの様子



赤い羽根共同募金運動実施中

本年も10月1日～12月31日まで「赤い羽根共同募金運動」が、全国一斉に実施されています。

共同募金会では、皆様から寄せられました寄付金を市町村社会福祉協議会が行う各種福祉サービス事業、また県内の民間社会福祉施設の整備、民間社会福祉団体等の活動資金などに配分されています。本会では、合併後初めての実施で、運動方法や住民の皆様への理解など、不十分なところもあるかと思いますが、本年もなお一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

目標額

赤い羽根募金

厳原町	2,392,000円
美津島町	1,248,000円
豊玉町	664,000円
峰町	440,000円
上県町	631,000円
上対馬町	808,000円
対馬市	6,183,000円

歳末たすけあい募金

厳原町	250,000円
美津島町	410,000円
豊玉町	275,000円
峰町	251,000円
上県町	350,000円
上対馬町	494,000円
対馬市	2,030,000円

対馬市に配分されたお金は、このような活動に活用されています。

ボランティア活動育成など、総合福祉のために

- ボランティア講演会
- ワークキャンプ事業
- 高血圧予防料理教室
- 車椅子(アイマスク)体験による福祉教育事業
- ボランティア養成講座
- グランドゴルフ大会
- ゲートボール大会

老人福祉のために

- ふれあい食事会
- 高齢者いきいきサロン
- 老人クラブ団体支援



児童・青少年福祉のために

- 児童・青少年、子ども会活動支援
- 子育て支援団体への援助
- 小・中学校ボランティア事業への助成
- 育児支援ボランティア養成事業
- 子育て相談

障害者・児福祉のために

- 朗読サービス団体支援
- 障害者・児団体支援事業
- 重度身体障害者通所送迎
- 手話サークルへの支援

母子・父子福祉のために

- 母子・父子寡婦福祉支援事業
- 母子寡婦福祉団体支援

その他

- 貸出用福祉機器の配分を受けて、車椅子や歩行器、電動ベッドなどの無料貸出を行っています。

でんごんばん

○無料法律相談

日時	場所	時間
11月10日(水)	峰町保健福祉センター	13時～16時
11月17日(水)	上県町地域福祉センター	
12月8日(水)	上対馬町地域福祉センター	
12月15日(水)	峰町保健福祉センター	
12月22日(水)	上県町地域福祉センター	
1月19日(水)	上対馬町地域福祉センター	
1月26日(水)	上県町地域福祉センター	

※相談はすべて予約制です。

お問い合わせ 対馬市社会福祉協議会上県支所(上県町佐須奈乙339)
TEL 0920-84-2775

○心配ごと相談

生活上の、あらゆる相談に応じて、その解決方法のアドバイスを行います。相談内容によっては各専門機関を紹介いたします。

日時 毎週火曜日相談員常設
午前10時～午後3時

場所 厳原町文化会館
※祝祭日は、お休みいたします。

お問い合わせ
対馬市社会福祉協議会厳原支所
(厳原町国分1441)
TEL 0920-52-1169

○対馬市社協からのお知らせ

対馬6町合併による平成16年3月1日の新市誕生に伴い、社会福祉協議会の組織体制も大きく変わりました。これに伴い合併前まで旧社協で実施していました、生活福祉資金貸付事業や各種募金・各種相談・その他の事業は、合併後も各支所窓口で対応しています。詳しくは、P3組織図をご参照の上、お問い合わせください。